

こもれび

Koganei Rehabilitation Hospital INFORMATION



撮影者／看護部 看護師 谷川 優

手には**技術** 頭には**知識** 患者様には**愛**を

Contents

ウロチーム会議

看護部だより

もし貴方や大切な人が認知症になったらどういった対応をされたいですか？

リハビリコラム

電動車椅子のデモ品をお借りしました！ (WHILL Model C2)

栄養科コラム

清涼飲料水の過剰摂取に注意しましょう！

薬局コラム

薬局ひとくちメモ

こもれびトピックス

前期避難訓練 / 看護学校実習生受入れ / 小金井市立南小学校からの色紙
オリンピック ロードレース / 看護補助者職場体験 / 7月・8月 行事食

医療連携室から

ちょっと一息





ウロチーム会議



当院の排泄ケアチームは2019年4月に発足いたしました。医師1名、看護師6名、リハビリスタッフ6名で構成されており、武蔵野赤十字病院の排泄ケアチームの方々と定期的に交流しています。

発足当初は月に一度、武蔵野赤十字病院に伺い、病棟の回診に参加させていただいたり、武蔵野赤十字病院の排泄ケアチームの一員である泌尿器科専門の先生に来院していただき、当院入院中の患者様を回診していただきました。新型コロナの影響もあり、現在何う事は難しくなりましたが、ZOOMを使用し、急性期から回復期へ、そして在宅へと継続した関わりが出来る様、定期的にカンファレンスを行っています。

また日本老年泌尿器科学会への参加も積極的に行っていく予定で、昨年と本年は演題を提出する事ができました。排泄は人間が生きていく上で必要な動作であり、課題が沢山あります。これからも患者様の排泄の問題に向き合い、入院生活を快適に過ごし、退院後も元気に過ごして頂ける様、やる気のあるスタッフと共に患者様を支援していきたいと思ひます。

看護部 医療連携室 看護師 今井 直美

ウロチームは医師、看護師、リハビリスタッフで構成されており、多職種からのアプローチによる排尿ケアの充実化を図っています。活動の特色として、武蔵野赤十字病院泌尿器科の排泄ケアチームとの連携を行っています。

委員会発足当初、武蔵野赤十字病院の排尿ケアチームの回診を見学させて頂き、どのような介入を行っているのかを多く学びました。残尿測定器と排尿日誌を当院で運用し始めたことで、より細かい情報収集ができ、患者様の状態評価に繋げることが出来ています。現在はオンラインで合同会議を行い、排尿に関する困難事例を相談させて頂き、専門的な助言を頂いております。このような連携により、患者様にはより個別性のあるケア介入が出来ていると思ひます。今後も患者様により充実した排尿ケアができるような活動を行っていきたくひです。

看護部 看護師 井上 聡子

委員会発足当初、リハビリテーション科のメンバーは3人程度でした。現在は、各病棟から選出し6人程まで増えています。排泄ケアに対し、リハビリテーション科として関わるためには何に取り組んでいけばいいか、必要な知識は何なのかを模索中です。そこで、武蔵野赤十字病院の排尿ケアチームにアドバイスを受けながら、排尿機能障害に対する知識を高めていきたくひと考えています。また、これからはリハビリテーションの観点から排泄ケアに対する考えを持ち、理学療法評価、アプローチを実践していけるよう知識や技術を高めていきたくひです。今後も、当院のウロチーム、武蔵野赤十字病院排尿ケアチームとの連携を深めていきたくひと思ひます。

リハビリテーション科 理学療法士 大山 優里華

看護部だより

もし貴方や大切な人が認知症になったらどういった対応をされたいですか？



「国際アルツハイマー病協会」は、9月を「アルツハイマー月間」と定め、認知症への理解を呼びかける等の様々な活動を行っています。

認知症の方に有効とされるケア、ユマニチュードがあります。ユマニチュードは「見る、話す、触れる、立つ」を4つの柱としています。どれも特別なものでなく、日常ケアの中で使える極めて実践的な技術です。なんとなく患者様の顔を見るのと、視線に入って相手からも見てもらい、アイコンタクトを得るのとは違います。また、腕を取るにしても「触れる」と「つかむ」は違います。ユマニチュードの特徴は、「最期の日まで人間らしい存在であり続ける事を支える」という哲学とテクニックです。そして、ユマニチュードでは「話しかけながら相手に触れる」といった様に、常に2つ以上の要素を組み合わせで行います。

患者様が、どの様に生き抜くか最期がどこの場所であっても、職員は目で見て気持ちを聴いて対応し、最期まで患者様に寄り添う。そして、穏やかな気持ちで過ごせる様なケアを心がけたいです。

ユマニチュード 4つの柱

見る



話す



触れる



立つ



看護部 看護補助者 大迫 のぞみ

電動車椅子のデモ品をお借りしました! (WHILL Model C2)

リハビリテーション科 理学療法士 竹内 和樹

2021年7月より、小金井リハビリテーション病院のリハビリ室に、新モデルの電動車椅子「WHILL Model C2」がデモ品として置かれる事になりました。

実際にリハビリスタッフが試乗し、操作性の確認を行いました。

特徴として、小型軽量な設計であり、直径76cmの範囲で方向転換が可能です。そのため、スーパーや病院など、狭い環境での小回りも可能です。また、片手で簡単に操作できるハンドルには、操作性の高い各種ボタンや、見やすいバッテリー残量表示モニターが搭載されています。

走行距離では、5時間充電で18kmの移動が可能であり、傾斜やでこぼこ道、5cm程の段差であれば安全に通過する事ができます。

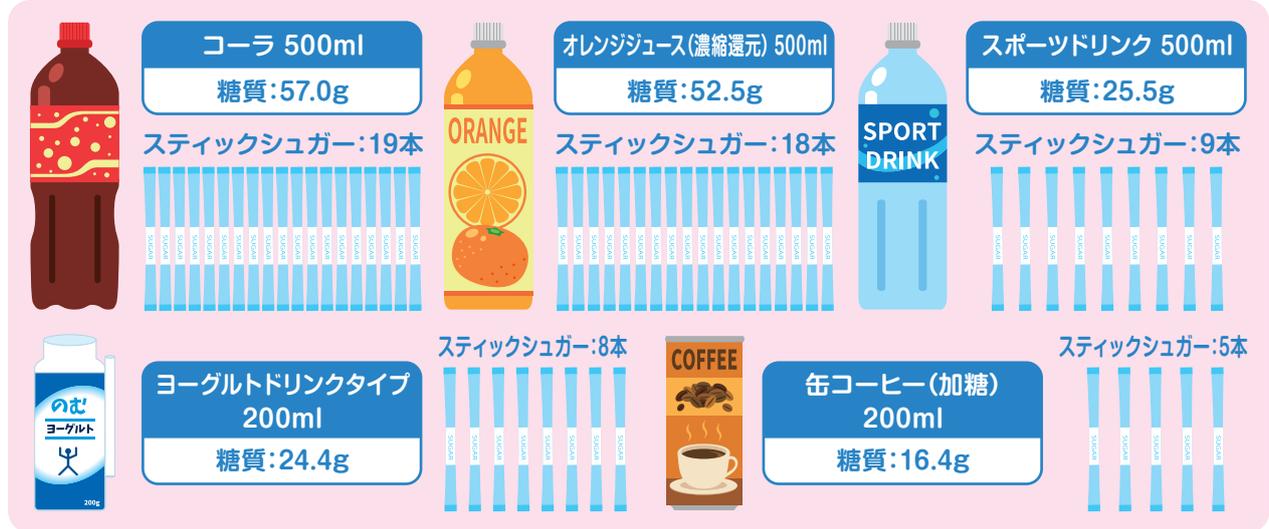
今後も最新の機器や福祉用具などを取り入れながら、患者様の訓練に取り入れたり、退院後の生活に役立つよう提案をしていければと思います。



清涼飲料水の 過剰摂取に注意しましょう!

栄養科 管理栄養士 上野 裕衣

暑い日が続いており、のどが渇いた時にゴクゴク飲める清涼飲料水を、水分補給のために何気なく飲んでいる方も多いのではないのでしょうか。実は種類によってはたくさんの砂糖が入っている事をご存知ですか?今回は、清涼飲料水に含まれる砂糖の量についてご紹介します。



※スティックシュガー 1本=3g

飲み過ぎはエネルギーの摂取過剰につながります。適量を心がけ、上手に取り入れましょう。

薬局ひとくちメモ

薬局コラム

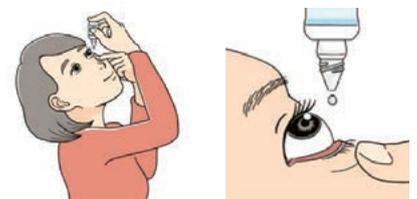
薬剤科 薬剤師 大西 知子



今回は点眼液の使い方についてです。新型コロナウイルスは目の粘膜組織である結膜からも感染するといわれています。感染拡大防止のためにも目薬使用前には手洗いやアルコール等による消毒を行いましょう!他の人と目薬を共用してはいけません。

基本の点眼方法

- ①手をせっけんと流水でよく洗う
- ②下まぶたを軽くひき点眼する。容器の先がまぶたやまつ毛、目にふれないよう注意!
- ③点眼後はまばたきせずまぶたを閉じあふれた液を清潔なティッシュ等でふきとる。
- ④そのまままぶたを閉じ、そっと目頭を軽く(1分くらい)おさえます。目頭には涙の排出口があるため涙と混じり合った薬液が鼻や喉に流れないようにすると効果を高め副作用を防ぎます。



☆懸濁性薬剤はよく振ってから使用し、2種類以上使う時は間隔を5分以上あけましょう。1滴以上さしてもあふれてしまうだけで効果は変わりません。



こもれび

前期避難訓練

【令和3年6月22日(火)】

本日避難訓練を実施しました。感染拡大を防ぐため参加人数と規模を縮小しましたが、新入職員が入職して初めての訓練となり、消火器の場所を確認するよい機会となったと思います。

避難訓練後は訓練用消火器を小金井消防署からお借りして一人でも多く消火器を使いこなせるように訓練を行いました。これからも繰り返し訓練を行って災害に強い病院を目指します。

総務課 井上 俊介



看護学校実習生受入れ

【令和3年7月6日～15日】

今年度も当院にて看護学生へ老年看護学をテーマに臨地実習を行っています。老年期にあたる患者様の特徴を理解し、1人1人に合わせた看護援助を行います。現在新型コロナウイルスの流行により、看護学生の臨地実習を行う機会が減っているのが現状です。私達実習指導者として少しでも患者様と関わることができるよう感染対策に十分注意しながら実習環境の提供に努めています。実習にて回復期病院における医師、リハビリスタッフ、看護師、看護補助者、薬剤師、MSW、栄養士など他職種連携の重要性について学ぶ機会となっています。今後学生が看護師として当院での経験を活かせるよう指導しています。

看護部 看護師 宮本 和徳



小金井市立南小学校からの色紙

【令和3年7月13日】

小金井市立南小学校の児童の皆さんから、当院の医療従事者に向けた応援の色紙を頂きました。心温まるメッセージに、職員一同感謝しております。応援メッセージを励みに、今後も頑張っていきたいと思えます。南小学校の児童の皆さん、ありがとうございました。

総務課 大塚 由香利





オリンピック ロードレース

【令和3年7月24日(土)】

当院の前の東八道路が東京2020オリンピックの自転車競技ロードレースのコースになりました。

開催時刻が近づくとつれ警察、自衛隊、ボランティア、関係車両などが増え、オリンピックの雰囲気になっていき、各国の選手が当院の前を次々と通り過ぎて行く姿はとても迫力があり、感動しました。

感染対策に注意しての応援となりましたが、オリンピックというまたとない舞台を間近に見ることができ、大変嬉しく思います。

総務課 中村 亜砂美



看護補助者職場体験

【令和3年7月21日・22日】

鷹口コ実習生7名の受け入れをしました。

2日間という短い時間の中で、排泄介助、入浴介助、シーツ交換等さまざまな体験をして頂きました。

慣れない環境の中で緊張している様子でしたが、とても熱心に取り組まれていました。

教科書とは違う実体験を通して学んだことを活かして頂きたいと思います。

看護部 看護補助者 風間 志保



7月 行事食 七夕御膳

7月行事食は旬の穴子を使用した穴子丼、夏らしいティラミスゼリーを提供しました。

夏の穴子は脂が少なく、さっぱり食べることが出来ます。

梅雨明けももう間もなくです。お身体に気をつけて、お健やかな日々をお過ごしください。

- ★穴子丼
- ★茄子の煮物
- ★すまし汁
- ★ティラミスゼリー



8月 行事食 土用の丑の日

8月の行事食は土用の丑の日にちなみ鰻、旬の西瓜を提供しました。

鰻はビタミンAやビタミンDなど栄養価がとても豊富です。

スタミナが必要な暑い夏にぴったりですね。

盛夏の疲れが出やすい時期ですので、くれぐれもご自愛ください。

- ★うなちらし
- ★冬瓜の冷やし鉢
- ★西瓜
- ★すまし汁



医療連携室から

医療連携室は現在、看護師3名、社会福祉士の資格を持つ医療ソーシャルワーカー8名、事務1名が在籍し、患者様と地域との懸け橋となる病院を目指しております。

患者様やご家族様が安心して入院生活が送れるよう、入退院に関わるとご相談をお伺いし、必要に応じて介護保険制度や障害福祉制度等の福祉サービスや施設を含めた社会資源の情報提供を行い、地域の様々な機関と連携を取りながら日々業務を行っております。

ご不明な点がございましたら、いつでもお気軽にご相談ください。

■ 相談窓口 / 1F受付

■ 受付時間 / 9:00~16:30(月曜日~金曜日) 9:00~12:00(土曜日)



小金井リハビリテーション病院 医療連携室 TEL 042-316-3100 / FAX 042-316-3222

ちょっと一息

かき氷

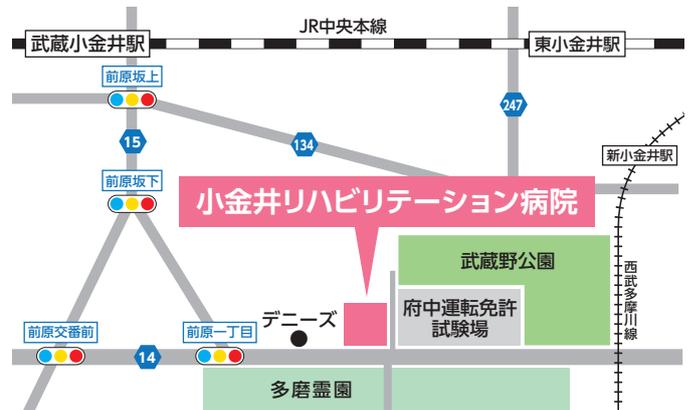
かき氷はいつ頃から食べられてきたのでしょうか。平安時代の随筆「枕草子」に「削り氷」という名前で登場するのが最初といわれています。当時は甘葛(あまぎら)という天然のシロップをかけて食べていたようです。冷蔵庫のない時代ですから、天然の氷を切り出して作るかき氷はかなり贅沢ですね。その後製氷技術の発達とともに庶民にも広がっていきました。

今はふわふわの食感で頭が痛くならないかき氷や、トッピングがたくさんのもっている海外のかき氷など色々なバリエーションがあります。ふわふわのかき氷を自宅で作れるかき氷機もあるようなので、色々なトッピングを試してみたいはかがでしょうか。



医事課 今里 梨果

小金井リハビリテーション病院 アクセスマップ



一般社団法人 巨樹の会

小金井リハビリテーション病院

TEL 042-316-3561 / FAX 042-316-3562

〒184-0013 東京都小金井市前原町1丁目3番2号

http://www.koganei-rh.net/ info@koganei-rh.net

小金井リハビリテーション病院

検索



健康な未来を
令和健康科学大学 (仮称)
REIWA HEALTH SCIENCES UNIVERSITY

OPEN 2021
CAMPUS
9月26日(日) 11月21日(日)

内容 学科概要説明・入試概要説明・個別相談
新校舎見学会(11月21日のみ)

場所 福岡看護専門学校・
福岡和白リハビリテーション学院
※新校舎建築につき、上記専門学校で行います。

SCHOOL OF NURSING
看護学科 定員数 80名
取得資格 看護師国家試験受験資格
看護学部

REHABILITATION / PHYSICAL THERAPY
理学療法学科 定員数 80名
取得資格 理学療法士国家試験受験資格
リハビリテーション学部

REHABILITATION / OCCUPATIONAL THERAPY
作業療法学科 定員数 60名
取得資格 作業療法士国家試験受験資格
リハビリテーション学部



健康な未来を
令和健康科学大学 (仮称)
REIWA HEALTH SCIENCES UNIVERSITY

〒811-0213 福岡市東区和白2丁目1番12号
TEL 0800-888-0053
※新校舎建築につき、上記専門学校で行います。